平成２２年度

電気規格調査会事業報告

（自平成 22 年 4 月 1 日～至平成 23 年 3 月 31 日）

平成 23 年 7 月

社団法人　電気学会

電気規格調査会

平成22年度 電気規格調査会事業報告 概要

（自平成22年4月1日～至平成23年3月31日）

平成22年度電気規格調査会（以下JECと称する）は，電気機械器具および材料などの標準化に関する事項を調査審議し，電気分野における標準化を通じて，広く社会に貢献することを目的として，下記に重点を置き活動を推進した。

1. 電気規格調査会（JEC）規格の制定・改訂と普及
2. 国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議
3. 日本工業規格（JIS）に係わる審議
4. JEC活動の運営改善と活性化の推進
5. 国内外の標準化機関（経済産業省，日本規格協会ほか）との協力および連携

（注）電気規格調査会（JEC）：Japanese Electrotechnical Committee
国際電気標準会議（IEC）：International Electrotechnical Commission

平成22年度の活動に際しては，電気学会アクションプラン（社会ニーズに対応した情報発信，国際化に向けた体制の強化）を踏まえつつ，「JECのあり方について－活性化方策に関する提言－」に基づき策定した「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」を着実に実施した。

以下，重点項目に沿って主要事項を報告する。

1．JEC規格の制定・改訂と普及

(1) 会合数

規格委員総会	1回（H22/7）
規格役員会	6回（H22/5,7,9,11,H23/1,3）
部会・標準化委員会・他	227回

(2) 部会・標準化委員会の新設，解散（標準特別委員会，JIS原案作成委員会を除く）
なし

(3) JEC規格の制定・改訂［規格役員会承認8件］

①制定
- JEC-2501-2010　保護継電器の電磁両立性試験
- JEC-2502-2010　ディジタル演算形保護継電器のA/D変換部

②改訂
- JEC-0102-2010　試験電圧標準
- JEC-2300-2010　交流遮断器
- JEC-2410-2010　半導体電力変換装置
- JEC-3404-2010　アルミ電線
- JEC-3405-2010　イ号アルミ合金電線
- JEC-3406-2010　耐熱アルミ合金電線

2．国際電気標準会議（IEC）規格に係わる審議

事業維持員および産業界の国際競争力向上のため，IEC/TC,SC国内委員会を通じたJEC活動の国際化を推進した。

- IEC国内委員会の担当数：TC：31，SC：13
- IEC規格の審議状況：平成22年度規格原案国際投票回答件数　合計：283件
  （内訳：　NP：32，WD：0，CD：67，CDV：42，FDIS：35，その他：107）

(1) IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に，スマートグリッド関連，パワーエレクトロニクス関連，UHV 送変電関連ならびに電気材料関連において，IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動が行われた。

①スマートグリッド関連

・IEC/TC57(電力システム管理及び関連する情報交換)においては，電力システムの通信規格 IEC 61850 の改正や適用分野拡大（風力・水力・火力発電など），機能拡張（シンクロフェーザ機能など）に伴う規格作成に積極的に貢献し，日本の実績を背景とした提案を規格原案へ反映した。

②パワーエレクトロニクス関連

・IEC/SC22F(送配電システム用パワーエレクトロニクス）においては，HVDC（高電圧直流送電)のシステム試験の規格 IEC 61975 の制定にあたって，変換器の出力を短絡して零力率で運転する日本独特の試験方法を試験項目の一つとして記載し，日本に有益な規格とした。

・IEC/SC22H(無停電電源システム（UPS））においては，UPSの性能および試験の規格 IEC 62040-3 の改正にあたって，次の日本意見を反映し，日本に有益な規格とした。

a) 1/2サイクル以下の過渡電圧変動の測定方法に関して，JEC-2433の規定を採用

b) 効率に関して，電圧，方式などが異なる日本のUPSも考慮して規定

③UHV 送変電関連

・IEC/TC14（電力用変圧器）においては，変圧器絶縁規格 IEC 60076-3 の改正にあたって，日本が提案する UHV 変圧器の試験電圧を規格化すべく CD を発行した。

・IEC/TC17（開閉装置および制御装置）においては，懸案であった「抵抗付断路器の規格化」，「断路器のループ電流の上限値削除」および「高速接地開閉器（HSES）の規格化」について，国内関係者が連携し，事前に各国有力メンバーへの働きかけなどにより，全て日本提案が受け入れられた。

④電気材料関連

・IEC/TC15（固体電気絶縁材料）においては，日本の企業のみが製造している PEN フィルムおよび極薄 PP フィルムについて，IEC 規格の FDIS を発行した。

・IEC/TC68（磁性合金及び磁性鋼）においては，IEC/TR 62581 「電磁鋼板の磁歪測定法」の発行（2010 年 8 月），IEC 60404-8-4「フルプロセス無方向性電磁鋼板」の改正審議 （日本・ドイツ提案、1CD 段階）などを実施した。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進

14 の要職に就任（一人兼務のため 13 名）

・Chairman（国際議長）　：1名　IEC/TC77（電磁両立性）

・Secretary（国際幹事）　：1名　IEC/SC36C（変電所用がいし）
(IEC/SC36C/MT9 （Convenor）を兼任)

・Convenor （国際主査）　：11 名

・Project Leader （プロジェクトリーダ）：1名

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC の WG/PT/MT の日本開催：4 回

3．日本工業規格(JIS)に係わる審議

国際標準との整合性を図るためのJIS原案の作成：5件

(1) 制定

・JIS C 2143-1 「電気絶縁材料—熱的耐久性—第1部：劣化処理手順及び試験結果の評価」

・JIS C 2143-2 「電気絶縁材料—熱的耐久性—第2部：熱的耐久性の測定評価指標の選択」

(2) 改正

・JIS C 61000-4-2「電磁両立性—第4－2部：試験及び測定技術—静電気放電イミュニティ試験」

・JIS C 61000-4-3「電磁両立性—第4－3部：試験及び測定技術—放射無線周波電磁界イミュニティ試験」

・JIS C 2135 「固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク性試験方法」

4．JEC活動の運営改善と活性化の推進

(1) 「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」の具体的実施

①広報活動の充実

a) JECホームページの充実

・JECパンフレットの更新

・情報交換の場（JEC関係者限定）の部会別掲示板活用およびスマートグリッド情報共有サイトを設置

・JEC新刊案内のメーリング発信の実施

b) 電気学会部門大会における規格に関する座談会などの実施

・電子・情報・システム部門大会でIEC/TC57標準化動向等に関する企画セッションを開催し，スマートグリッドにおける中核的な活動状況を報告

・電気学会産業応用部門大会でJEC-2410（半導体電力変換装置）をIEC規格に整合するための改訂について説明

c) JEC設立100周年行事開催

・「電気学会における標準化活動」と題した解説記事を電気学会誌11月号に掲載

・「電気規格調査会（JEC）構成と各部会の活動概要」と題したスペシャル技術レポートを電気学会誌3月号に掲載

・「国際標準化とスマートグリッド」と題したシンポジウムの論文集を発行（3月に予定していた全国大会は，震災により急遽中止）

・JEC設立100周年ホームページを開設

d) 廃止JEC規格のアーカイブ化

・昭和初期制定で，紙面の劣化が著しいJEC規格を電子化し，アーカイブ化を完了

②規程類の整備

・IEC関連国際会議日本開催支援規程細目の改正（平成23年1月規格役員会承認，同3月理事会報告）

(2) IEC国際活動支援の継続推進

①事業維持員会費を原資とする国際会議出席旅費支援を継続（平成22年度：2名）

②IEC国際会議の日本開催支援（平成22年度：3会議）

(3) 電気規格調査会表彰規程に基づき，電気規格調査会功績賞，功労賞の表彰を実施

①功績賞

林　洋一氏　パワーエレクトロニクス標準化委員会 兼 IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）国内委員会より推薦

パワーエレクトロニクス技術の発展・向上とその標準化推進に関し，わが国の中心的存在として多大な貢献

細川　登氏　電力用変圧器標準化委員会 兼 IEC/TC14（電力用変圧器）国内委員会より推薦
電力用変圧器分野における発展・向上と標準化推進に関し，わが国の中心的存在として活躍し多大な貢献

②功労賞

堀江宏道氏　IEC/TC68（磁性合金及び磁性鋼）国内委員会より推薦
磁性合金及び磁性鋼など磁性材料の磁気特性測定に関する技術の発展・向上とその標準化推進に関し，電気規格調査会標準化委員会において 15 年の長きに亘り標準化を推進すると共に後進の育成にも尽力するなど多大な貢献

(4) 工業標準化事業表彰

①経済産業大臣表彰

多氣昌生氏　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界，磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会委員長

②経済産業省産業技術環境局長国際標準化貢献者表彰

大西輝夫氏　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界，磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会幹事補佐

③経済産業省産業技術環境局長国際標準化奨励者表彰

高濵公代氏　電気学会が審議団体として受け持つ 44 の IEC/TC/SC 国内委員会事務局

(5) IEC1906 賞(国際議長および国際幹事の推薦により表彰)

古関庄一郎氏　IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）国内委員会幹事

田辺　茂氏　IEC/SC22F（送配電システム用パワーエレクトロニクス）国内委員会委員長

(6) IEC 活動推進会議(APC)議長賞

田辺　茂氏　IEC/SC22F（送配電システム用パワーエレクトロニクス）国内委員会委員長
IEC/SC22F/MT9 主査

水野幸男氏　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会低周波委員会電力線 WG 委員長
IEC/ TC106/PT62110 プロジェクトリーダ

5．国内外の標準化機関（経済産業省，日本規格協会他）との協力および連携（経済産業省などの国策に沿った社会貢献の推進）

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

経済産業省や日本規格協会他による「国際標準化活動アクションプラン」に基づく，IEC 審議団体への各種支援制度を活用して，円滑な国際標準化活動に寄与
（JEC が担当する国内委員会：TC：31，SC：13）

①国際業務支援制度の活用
（平成 22 年度実績：国際議長 TC77，国際幹事 SC36C）
平成 22 年度支援額：490 千円

②IEC 重点 TC 等国際会議出席旅費支援制度の活用
（平成 22 年度：延べ 6 名）
平成 22 年度支援額 1,238 千円

③IEC（新規分野・産業競争力強化型国際標準提案）に関する受託契約の締結
国際回答原案作成委託契約の締結

（31TC，13SC，JEC 担当の全 TC/SC）
平成 22 年度　契約額 2,900 千円

④国際会議出席旅費支援（JSA：JKA）制度の活用
（平成 22 年度実績：3 名）
・IEC/TC66：支援額 93 千円
・IEC/TC112：支援額 60 千円
・IEC/ACEC：支援額 87 千円

⑤国際会議の日本開催支援(APC)制度の活用（平成 22 年度：3 件）
・IEC/SC17A/PT48：支援額 24 千円
・IEC/TC57/WG13：支援額 70 千円
・IEC/TC14/MT60214-1：支援額 80 千円

(2) 他団体の標準化活動への参画
①日本電気技術規格委員会（同　技術会議）
②低圧電気設備技術基準国際化調査委員会
③電気設備技術基準整備調査委員会
④電気用品等規格・基準国際化委員会
⑤IEC 活動推進会議（APC）　（SMB 対応委員会，各分科会）
⑥JIS 原案作成委員会（電気設備学会，電気機能材料工業会）
⑦スマートコミュニティアライアンス（JSCA）国際標準化 WG
蓄電池 SWG（蓄電池システム I/F 標準化作業チーム），送配電網管理 SWG

以　上

平成22年度　電気規格調査会事業報告

目　　次

1．部会・委員会の新設・解散 …… 8
2．会合数 …… 8
3．JEC規格および電気専門用語集の制定・改訂状況 …… 9
4．日本工業規格（JIS）に係わる審議 …… 10
5．IEC活動状 …… 10
6．IEC文書の審議状況 …… 13
7．IEC国際会議出席者 …… 15
8．JEC活動の運営改善と活性化の推進および顕彰 …… 22
9．国内外の標準化機関との協力および連携 …… 24

［付録1］平成22年度電気規格調査会の委員会一覧表 …… 25
［付録2］平成22年度電気規格調査会の委員会数 …… 27
［付録3］電気専門用語集，JEC規格・制定/改訂状況 …… 28
［付録4］平成22年度電気規格調査会A階層委員会名簿 …… 33

平成22年度 電気規格調査会 事業報告

（自平成22年4月1日～至平成23年3月31日）

1．部会・委員会の新設・解散（JIS原案作成委員会を除く）

(1)新設した部会・委員会

①部会・標準化委員会の新設

・なし

②標準特別委員会の新設

・規格票の様式改訂標準特別委員会[H22/4]

・圧延用交流可変速電動機標準特別委員会[H22/8]

・開閉装置共通規格標準特別委員会[H22/10]

(2)解散した部会・委員会

①部会・標準化委員会の解散

・なし

②標準特別委員会の解散

・電気絶縁の耐熱クラスおよび耐熱性評価標準特別委員会[H22/7]

2．会 合 数

(1)会議種別会合数

規格委員総会	1回
規格役員会	6回
政策委員会	6回
表彰委員会	1回
部会	26回
標準化委員会（標準特別委員会，IEC国内委員会を含む）	177回
JIS原案作成委員会	17回
合　計	**234回**

(2)部会別会合数

電気一般	12回
計測制御通信安全	62回
電気機器	10回
パワーエレクトロニクス	40回
原動機	3回
送配電	27回
電気材料	34回
電線・ケーブル	7回
電磁環境	25回
合　計	**220回**

3．JEC 規格および電気専門用語集の制定・改訂状況

(1)制定・改訂および廃止

①制定

・JEC-2501-2010　保護継電器の電磁両立性試験 {H22/5 承認}

・JEC-2502-2010　ディジタル演算形保護継電器のA/D変換部 {H22/5 承認}

②改訂

・JEC-0102-2010　試験電圧標準 {H22/7 承認}

・JEC-2300-2010　交流遮断器 {H22/11 承認}

・JEC-2410-2010　半導体電力変換装置 {H22/9 承認}

・JEC-3404-2010　アルミ電線 {H22/9 承認}

・JEC-3405-2010　イ号アルミ合金電線 {H22/9 承認}

・JEC-3406-2010　耐熱アルミ合金電線 {H22/9 承認}

③廃止

・JEC-7152-1991　電気鉄道変電所直流高速度気中遮断器{H22/5 承認}

・JEC-7153-1991　電気鉄道変電所直流高速度
ターンオフサイリスタ遮断器{H22/5 承認}

(2)制定・改訂中

①電気一般

・JEC（内規）　規格票の様式の改訂案

②保護リレー装置

・JEC-2514-XXXX　「ディジタル形電力用時限継電器」の制定案

・JEC-25XX　「ディジタル形過電流継電器」の制定案

・JEC-25XX　「ディジタル形周波数継電器」の制定案

・JEC-25XX　「製品安全要求」の制定案

③電力用変圧器

・JEC-2200-1995「変圧器」の改訂案

④ヒューズ

・JEC-2330-1986「電力ヒューズ」の改訂案

⑤パワーエレクトロニクス

・JEC-TRXXXX　「パワー半導体モジュールの適用法」の制定案

⑥可変速駆動システム

・JEC- XXXX 「可変速駆動システムについての安全規格」の制定案

・JEC- XXXX 「可変速駆動システムについての機能安全規格」の制定案

⑦無停電電源システム

・JEC- 2433-2003 「無停電電源システム」の制定案

⑧架空送電線路

・JEC-127-1979　「送電用支持物設計標準」の改訂案

⑨高電圧試験方法

・JEC-0401-1990「部分放電測定」の改訂案

・JEC-XXX「高電圧試験法一般」及び JEC-XXX「高電圧試験用測定システム」の制定案

（JEC-0201「交流電圧絶縁試験」，JEC-0202「インパルス電圧・電流試験一般」，JEC-213「インパルス電圧電流測定法」）を統廃合する後継規格の制定）

・JEC-XXXX「インパルス電圧・電流波形パラメータの算定方法」の制定案

・JEC-TRXXXX「ディジタルレコーダ性能試験の具体的実施方法（指針）」の制定案

・JEC-TRXXXX「測定システムまたは測定の不確かさ算定方法（指針）」の制定案

⑩電気材料

・JEC-6150-2000「電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則」の改訂案

・JEC-TRXXXX 「パルス静電応力法による空間電荷分布測定の構成法」の制定案

⑪電磁両立性

・JEC-TRXXXX「静電気放電イミュニティ試験に関連した SC77B 国内委員会ラウンドロビン調査結果」の制定案

4．日本工業規格（JIS）に係わる審議

工業標準化法（第１２条）に基づき、自発的な工業標準原案（JIS 原案）の制定・改正や国際標準との整合性を図るための JIS 原案の作成：5 件

(1)制定

・JIS C 2143-1「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 1 部：劣化処理手順及び試験結果の評価」

・JIS C 2143-2「電気絶縁材料－熱的耐久性－第 2 部：熱的耐久性の測定評価指数の選択」

(2)改正

・JIS C 61000-4-2 「電磁両立性－第 4－２部：試験及び測定技術
－静電放電イミュニティ試験」

・JIS C 61000-4-3 「電磁両立性－第 4－3 部：試験及び測定技術
－放射無線周波電磁界イミュニティ試験」

・JIS C 2135 「固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流耐アーク性試験方法」

5．IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC(International Electrotechnical Commission:国際電気標準会議)国内委員会の数は，3 月 31 日現在で，TC（Technical Committee：専門委員会）が 31，SC(Subcommittee:分科委員会)が 13 である。これらの国内委員会の平成 22 年度到着文書数は 1,363 件の中で，日本として 283 件に対して国際回答原案を審議・回答した。

また，平成 22 年度中に開催された IEC 国際会議への出席者数は，延べ 367 名であった。

(1)IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映の推進

特に，スマートグリッド関連，パワーエレクトロニクス関連，UHV 送変電関連ならびに電気材料関連において，IEC 規格への日本規格提案および日本意見の反映など活発な国際標準化活動が行われた。

①スマートグリッド関連

・IEC/TC57(電力システム管理及び関連する情報交換)においては，電力システムの通信規格 IEC 61850 の改正や適用分野拡大（風力・水力・火力発電など），機能拡張（シンク

ロフェーザ機能など）に伴う規格作成に積極的に貢献し，送電系統広域監視制御(WAMPAC)のユースケース，通信要求などのDTR反映(IEC 61850-90-5)，可変速揚水発電所の監視制御を可能とする拡張提案のFDIS(IEC 61850-7-410)やDTS反映(IEC 61850-7-510)，機器設備保全データ通信でのLTC保全，地中送電線保全の拡張提案のDTR反映(IEC 61850-90-3)，通信セキュリティでの鍵管理方式の1CD反映(IEC 62351-9)など，日本の実績を背景とした提案を規格原案へ反映した。

②パワーエレクトロニクス関連

・IEC/SC22F(送配電システム用パワーエレクトロニクス）においては，HVDC（高電圧直流送電)のシステム試験の規格 IEC 61975 の制定にあたって，変換器の出力を短絡して零力率で運転する日本独特の試験方法を試験項目の一つとして記載し，日本に有益な規格とした。

・IEC/SC22H(無停電電源システム（UPS））においては，UPSの性能及び試験の規格 IEC 62040-3 の改正にあたって，次の日本意見を反映し，日本に有益な規格とした。

a）1/2サイクル以下の過渡電圧変動の測定方法に関して，JEC-2433の規定を採用

b）効率に関して，電圧，方式などが異なる日本のUPSも考慮して規定

③UHV送変電関連

・IEC/TC14（電力用変圧器）においては，変圧器絶縁規格IEC 60076-3の改正にあたって，日本が提案するUHV変圧器の試験電圧を規格化すべくCDを発行した。

・IEC/TC17（開閉装置および制御装置）においては，懸案であった「抵抗付断路器の規格化」，「断路器のループ電流の上限値削除」および「高速接地開閉器(HSES）の規格化」について，国内関係者が連携し，事前に各国有力メンバーへの働きかけなどにより，全て日本提案が受け入れられた。

・上記のほか，IEC/TC37（避雷器），IEC/TC42（高電圧・大電流試験方法）などでも活動が進められている。

④電気材料関連

・IEC/TC15（固体電気絶縁材料）においては，日本の企業のみが製造しているPENフィルムおよび極薄PPフィルムについて，IEC規格のFDISを発行した。

・IEC/TC68（磁性合金及び磁性鋼）においては，

a) IEC/TR 62581 「電磁鋼板の磁歪測定法」発行（2010年8月）

変圧器の騒音原因の磁歪特性を測定する世界初の規格化を推進中。

b) IEC 60404-8-4「フルプロセス無方向性電磁鋼板」の改訂審議（日本・ドイツ提案,1CD段階）

日本がリードしているHEV/EV駆動モータ用の鉄心材料が相当するJIS C 2552のハイグレード材 2 鋼種の追加と特性数値を提案し,論理的なプレゼンテーションを行い,全面的に採用された。

・「パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法」標準特別委員会では，JEC と同時にIECにおいてもテクニカルレポートの作成作業を行っている。このパルス静電応力法による空間電荷分布測定法は、日本発の技術が世界中で使用されているひとつの典型例であ

る。

(2) IEC 規格への日本規格提案や日本意見を優位に導くための IEC 国際役員職務の獲得推進

14 の要職に就任（一人兼務のため 13 名）

・Chairman(国際議長)：1 名

IEC/TC77　　（電磁両立性）

・Secretary(国際幹事)：1 名

IEC/SC36C　　（変電所用がいし）

（IEC/SC36C/MT 9 （Convenor）を兼任）

・Convenor (国際主査)：11 名

IEC/TC4/WG30　　（水車）

IEC/TC14/MT60076-3（電力用変圧器）

IEC/TC22/MT 3　　（パワーエレクトロニクス）

IEC/SC22F/MT9　　（送配電システム用パワーエレクトロニクス）

IEC/SC36C/MT 9　　（変電所用がいし）

IEC/TC68/WG5　　（磁性合金および磁性鋼）

IEC/TC77/JTF MU　　（電磁両立性）

IEC/SC77B/MT12　　（電磁両立性高周波現象）

IEC/TC112/WG 2　　（電気絶縁材料とシステムの評価と認定）

IEC/TC112/WG 7　　（電気絶縁材料とシステムの評価と認定）

IEC/TC112/WG 8　　（電気絶縁材料とシステムの評価と認定）

・Project Leader(プロジェクトリーダ)：1 名

IEC/SC17A/PT48　　（高圧開閉装置及び制御装置）

(3) IEC 国際会議の日本開催

IEC/TC の WG/PT/MT の日本開催：4 回

・IEC/SC17A（高圧開閉装置及び制御装置）/PT48

平成 22 年 4 月 13 日，14 日　　東京

・IEC/TC57（電力システム管理及び関連する情報交換）/WG13

平成 22 年 5 月 18 日～20 日　　東京

・IEC/TC77（電磁両立性）/WG13

平成 22 年 5 月 18 日～20 日　　成田

・IEC/TC14（電力用変圧器）/MT60214-1

平成 22 年 12 月 6 日，7 日　　東京

6．IEC 文書の審議状況

平成 22 年度の審議状況は，次の通りである。

規格原案国際投票回答件数　合計：　283 件

［内訳］ NP：32，WD：0，CD：67，CDV：42，FDIS：35，その他：107

国内委員会	名　称	到着文書数	実回答数
IEC/TC 2	回転機	38	8
IEC/TC 4	水車	9	5
IEC/TC 8	電力供給に関わるシステムアスペクト	14	5
IEC/TC10	電気機器に用いる流体	35	8
IEC/TC11	架空送電線路	1	0
IEC/TC13	電力量計測・負荷制御装置	12	3
IEC/TC14	電力用変圧器	51	18
IEC/TC15	絶縁材料	65	23
IEC/TC17	開閉装置及び制御装置	4	2
SC17A	高圧開閉装置及び制御装置	49	16
SC17C	高圧開閉装置及び制御装置組立品	36	11
IEC/TC22	パワーエレクトロニクス	10	5
SC22E	安定化電源装置	2	0
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	29	8
SC22G	可変速電気駆動システム	9	3
SC22H	無停電電源システム（ＵＰＳ）	15	5
IEC/TC27	産業用電気加熱	59	11
IEC/TC28	絶縁協調	0	0
IEC/TC32	ヒューズ	3	1
SC32A	高電圧ヒューズ	3	1
IEC/TC33	電力用コンデンサ	22	6
IEC/TC36	がいし	3	1
SC36A	ブッシング	7	3
SC36B	架空線路用がいし	0	0
SC36C	変電所用がいし	2	0
IEC/TC37	避雷器	19	7
IEC/TC38	計器用変成器	21	8
IEC/TC42	高電圧試験方法	25	7
IEC/TC57	電力システム管理および関連する情報交換	57	21
IEC/TC66	計測、制御および研究用機器の安全性	30	8
IEC/TC68	磁性合金および磁性鋼	12	4

IEC/TC73	短絡電流	2	1
IEC/TC77	電磁両立性	9	5
SC77A	低周波現象	25	12
SC77B	高周波現象	17	5
SC77C	高電磁界過渡現象	3	1
IEC/TC78	活線作業	37	16
IEC/TC85	電磁気量計測器	27	6
IEC/TC95	メジャリング継電器及び保護装置	22	6
IEC/TC106	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法	26	9
IEC/TC109	低圧系統内機器の絶縁協調	8	3
IEC/TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	31	10
IEC/TC114	海洋エネルギー(波力・潮力変換)	22	8
IEC/TC115	100kV を超える高電圧直流送電システム	18	3
国内委員会　計		889	283
共通・その他(SMB, C, ACOS　他)		474	—
合　計		1363	—

注)回答文書は以下のとおり

CDV:投票用委員会原案(Committee Draft for Vote)

FDIS:最終国際規格案(Final Draft International Standard)

NP:新業務項目提案(New work item Proposal)

CD:委員会原案(Committee Draft)

DC:コメント用審議文書(Document for Comments)

DTS:技術仕様書原案(Draft Technical Specification)

DTR:技術報告書原案(Draft Technical Report)

Q:質問票(Questionnaire)

AC:事務連絡文書(Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

７．ＩＥＣ国際会議出席者

平成22年度中に開催されたIEC/TC,SC国際会議に出席者は次表の通りである。

（出張者氏名・所属先は削除しています）

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	38	ＷＧ	37	パリ	フランス	2010/12/1	2010/12/3
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	Plenary		シスタ	スウェーデン	2010/5/3	2010/5/4
ＴＣ	57	ＷＧ	19	シスタ	スウェーデン	2010/5/5	2010/5/6
ＴＣ	57	ＷＧ	19	シスタ	スウェーデン	2010/5/5	2010/5/6
ＴＣ	57	ＷＧ	19	シスタ	スウェーデン	2010/5/5	2010/5/6
ＴＣ	57	ＷＧ	19	シスタ	スウェーデン	2010/5/5	2010/5/6
ＴＣ	57	ＷＧ	3	シスタ	スウェーデン	2010/5/6	2010/5/7
ＴＣ	57	ＷＧ	3	シスタ	スウェーデン	2010/5/6	2010/5/7
ＴＣ	57	ＷＧ	15	クラマール	フランス	2010/5/10	2010/5/11
ＴＣ	57	ＷＧ	15	クラマール	フランス	2010/5/10	2010/5/11
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	13	東京	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	57	ＷＧ	10	トロント	カナダ	2010/6/14	2010/6/18
ＴＣ	57	ＷＧ	10	トロント	カナダ	2010/6/14	2010/6/18
ＴＣ	57	ＷＧ	10	トロント	カナダ	2010/6/14	2010/6/18
ＴＣ	57	ＷＧ	17	モントリオール	カナダ	2010/9/27	2010/9/30
ＴＣ	57	ＷＧ	10	モスクワ	ロシア	2010/10/4	2010/10/8
ＴＣ	57	ＷＧ	10	モスクワ	ロシア	2010/10/4	2010/10/8
ＴＣ	57	ＷＧ	10	モスクワ	ロシア	2010/10/4	2010/10/8
ＴＣ	57	ＷＧ	10	モスクワ	ロシア	2010/10/4	2010/10/8
ＴＣ	57	ＷＧ	10	モスクワ	ロシア	2010/10/4	2010/10/8
ＴＣ	57	ＷＧ	15	ノックスビル	アメリカ	2010/10/26	2010/10/27
ＴＣ	57	ＷＧ	17	フレデリシア	デンマーク	2011/1/18	2011/1/21
ＴＣ	57	ＷＧ	17	フレデリシア	デンマーク	2011/1/18	2011/1/21
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	57	ＷＧ	10	ブリスベーン	オーストラリア	2011/2/28	2011/3/4
ＴＣ	66	ＷＧ	2	シアトル	アメリカ	2010/8/30	2010/8/31
ＴＣ	66	ＷＧ	2	シアトル	アメリカ	2010/8/30	2010/8/31

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	66	ＷＧ	2	シアトル	アメリカ	2010/8/30	2010/8/31
ＴＣ	66	ＷＧ	1	シアトル	アメリカ	2010/9/1	2010/9/2
ＴＣ	66	ＷＧ	1	シアトル	アメリカ	2010/9/1	2010/9/2
ＴＣ	66	ＷＧ	1	シアトル	アメリカ	2010/9/1	2010/9/2
ＴＣ	66	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/9/3	
ＴＣ	66	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/9/3	
ＴＣ	66	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/9/3	
ＴＣ	95	ＭＴ	4	北京	中国	2010/4/26	2010/4/29
ＴＣ	95	ＭＴ	2	シアトル	米国	2010/10/11	2010/10/12
ＴＣ	95	ＭＴ	4	シアトル	米国	2010/10/10	2010/10/13
ＴＣ	95	ＭＴ	4	シアトル	米国	2010/10/10	2010/10/13
ＴＣ	95	Plenary		シアトル	米国	2010/10/14	
ＴＣ	95	Plenary		シアトル	米国	2010/10/14	
ＴＣ	2	ＭＴ	9	ベルリン	ドイツ	2010/4/29	2010/4/30
ＴＣ	2	ＷＧ	28	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/28	2010/9/29
ＴＣ	2	ＷＧ	28	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/28	2010/9/29
ＴＣ	2	ＷＧ	28	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/28	2010/9/29
ＴＣ	2	ＷＧ	28	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/28	2010/9/29
ＴＣ	2	ＷＧ	12	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/30	
ＴＣ	2	ＷＧ	12	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/30	
ＴＣ	2	ＷＧ	12	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/30	
ＴＣ	2	ＷＧ	12	ミュンヘン	ドイツ	2010/9/30	
ＴＣ	2	ＭＴ	10	ベルリン	ドイツ	2010/9/27	2010/9/28
ＴＣ	2	ＭＴ	10	ベルリン	ドイツ	2010/9/27	2010/9/28
ＴＣ	2	ＭＴ	10	ベルリン	ドイツ	2010/9/27	2010/9/28
ＴＣ	2	ＭＴ	10	ベルリン	ドイツ	2010/9/27	2010/9/28
ＴＣ	2	ＭＴ	10	ベルリン	ドイツ	2010/9/27	2010/9/28
ＴＣ	2	ＷＧ	29	ベルリン	ドイツ	2010/9/29	
ＴＣ	2	ＷＧ	29	ベルリン	ドイツ	2010/9/29	
ＴＣ	2	ＷＧ	29	ベルリン	ドイツ	2010/9/29	
ＴＣ	2	ＷＧ	29	ベルリン	ドイツ	2010/9/29	
ＴＣ	2	ＷＧ	29	ベルリン	ドイツ	2010/9/29	
ＴＣ	14	Plenary		北京	中国	2010/11/18	2010/11/19
ＴＣ	14	Plenary		北京	中国	2010/11/18	2010/11/19
ＴＣ	14	Plenary		北京	中国	2010/11/18	2010/11/19
ＴＣ	14	Plenary		北京	中国	2010/11/18	2010/11/19
ＴＣ	14	Plenary		北京	中国	2010/11/18	2010/11/19
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	パリ	フランス	2010/3/30	2010/4/1
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	パリ	フランス	2010/3/30	2010/4/1
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	パリ	フランス	2010/3/30	2010/4/1
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ストックホルム	スウェーデン	2010/6/7	2010/6/9
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ストックホルム	スウェーデン	2010/6/7	2010/6/9
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ストックホルム	スウェーデン	2010/6/7	2010/6/9
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	北京	中国	2010/11/15	2010/11/17
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	北京	中国	2010/11/15	2010/11/17
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	北京	中国	2010/11/15	2010/11/17
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ウィーン	オーストリア	2011/2/14	2011/2/16
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ウィーン	オーストリア	2011/2/14	2011/2/16
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	ウィーン	オーストリア	2011/2/14	2011/2/16
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-3	メンヒェングラートバッハ	ドイツ	2011/3/28	2011/3/30
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-4	北京	中国	2010/11/15	2010/11/17
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-5	ウィーン	オーストリア	2011/2/14	2011/2/16
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-6	メンヒェングラートバッハ	ドイツ	2011/3/28	2011/3/30
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-10	デュッセルドルフ	ドイツ	2010/6/8	2010/6/9

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-10	ロンドン	イギリス	2010/9/14	2010/9/15
ＴＣ	14	ＭＴ	60076-10	ヴァイツ	オーストリア	2011/2/15	2011/2/17
ＴＣ	14	ＰＴ	60076-18	ボストン	アメリカ	2010/9/21	2010/9/22
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2010/9/6	2010/9/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2010/9/6	2010/9/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	レーゲンスブルグ	ドイツ	2010/9/6	2010/9/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	東京	日本	2010/12/6	2010/12/7
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	ロンドン	イギリス	2010/3/1	2010/3/2
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	ロンドン	イギリス	2010/3/1	2010/3/2
ＴＣ	14	ＭＴ	60214-1	ロンドン	イギリス	2010/3/1	2010/3/2
ＴＣ	37	ＭＴ	4	サンディエゴ	アメリカ	2010/5/16	2010/5/18
ＴＣ	37	ＭＴ	4	ベルリン	ドイツ	2010/11/15	2010/11/16
ＳＣ	17A	ＭＴ	28	アーネム	オランダ	2010/7/21	2010/7/22
ＳＣ	17A	ＭＴ	28	リヨン	フランス	2010/9/9	
ＳＣ	17A	ＭＴ	28	ニューキャッスル	イギリス	2010/11/9	2010/11/10
ＳＣ	17A	ＭＴ	36	ルドヴィカ	スウェーデン	2010/7/6	2010/7/7
ＳＣ	17A	ＭＴ	36	ルドヴィカ	スウェーデン	2010/7/6	2010/7/7
ＳＣ	17A	ＭＴ	36	ルドヴィカ	スウェーデン	2010/7/6	2010/7/7
ＳＣ	17A	ＭＴ	36	リヨン	フランス	2010/9/9	
ＳＣ	17A	ＭＴ	36	ロンドン	イギリス	2010/11/2	2010/11/3
ＳＣ	17A	ＭＴ	39	バーデン	スイス	2010/5/26	2010/5/27
ＳＣ	17A	ＭＴ	39	フランクフルト	ドイツ	2010/11/23	2010/11/24
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	東京	日本	2010/4/13	2010/4/14
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	北京	中国	2010/8/3	2010/8/4
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	北京	中国	2010/8/3	2010/8/4
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	北京	中国	2010/8/3	2010/8/4
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	北京	中国	2010/8/3	2010/8/4
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	ベルリン	ドイツ	2010/11/16	2010/11/17
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	ベルリン	ドイツ	2010/11/16	2010/11/17
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	ベルリン	ドイツ	2010/11/16	2010/11/17
ＳＣ	17A	ＰＴ	48	ベルリン	ドイツ	2010/11/16	2010/11/17
ＳＣ	17A	ＭＴ	49	ビルバオ	スペイン	2010/12/14	2010/12/15
ＳＣ	17A	ＰＴ	50	ルドヴィカ	スウェーデン	2010/5/11	2010/5/12
ＳＣ	17A	ＰＴ	50	リヨン	フランス	2010/9/7	2010/9/8
ＳＣ	17A	ＰＴ	50	ベルリン	ドイツ	2011/2/16	2011/2/17
ＳＣ	17A	ＷＧ	52	ラスベガス	アメリカ	2010/9/29	2010/10/1
ＳＣ	17A	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/6	2010/10/9
ＳＣ	17A	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/6	2010/10/9
ＳＣ	17A	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/6	2010/10/9

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＳＣ	17A	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/6	2010/10/9
ＳＣ	17A/C	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/7	2010/10/9
ＳＣ	17A		UHV-TF	リヨン	フランス	2010/9/9	2010/9/9
ＳＣ	17A		UHV-TF	ロンドン	イギリス	2010/11/2	2010/11/3
ＳＣ	17A		UHV-TF	シアトル	アメリカ	2010/10/6	2010/10/7
ＳＣ	22F	Plenary		キスタ	スウェーデン	2010/11/2	2010/11/4
ＳＣ	22F	ＷＧ	19	北京	中国	2010/4/8	2010/4/9
ＳＣ	22G	ＭＴ	7	ヘルシンキ	フィンランド	2010/9/7	2010/9/9
ＳＣ	22G	ＭＴ	7	パリ	フランス	2010/12/8	2010/12/10
ＳＣ	22G	ＭＴ	7	パリ	フランス	2010/12/8	2010/12/10
ＳＣ	22H	ＭＴ	62040-3	バッファロー	アメリカ	2010/6/28	2010/7/1
ＳＣ	22H	ＭＴ	62040-3	ミラノ	イタリア	2011/2/15	2011/2/16
ＳＣ	22H	ＷＧ	5	ミラノ	イタリア	2011/2/17	
ＳＣ	22H	ＷＧ	1	ミラノ	イタリア	2011/2/18	
ＴＣ	4	ＷＧ	14	ラーベンスブルグ	ドイツ	2010/4/14	2010/4/15
ＴＣ	4	ＷＧ	14	ウィーン	オーストリア	2011/3/29	2011/3/31
ＴＣ	4	ＭＴ	18	ローザンヌ	スイス	2011/2/2	2011/2/4
ＴＣ	4	ＭＴ	30	ポートランド	アメリカ	2010/10/20	2010/10/21
ＴＣ	4	ＭＴ	30	ポートランド	アメリカ	2010/10/20	2010/10/21
ＴＣ	4	ＭＴ	30	ポートランド	アメリカ	2010/10/20	2010/10/21
ＴＣ	4	ＭＴ	30	ポートランド	アメリカ	2010/10/20	2010/10/21
ＴＣ	4	ＭＴ	31	ローザンヌ	スイス	2010/5/17	2010/5/18
ＴＣ	4	ＭＴ	31	ローザンヌ	スイス	2011/2/3	2011/2/4
ＴＣ	4	ＭＴ	31	ローザンヌ	スイス	2011/2/3	2011/2/4
ＴＣ	114	ＷＧ	1	エジンバラ	イギリス	2010/5/10	2010/5/12
ＴＣ	114	ＰＴ	62600-100	エジンバラ	イギリス	2010/5/10	2010/5/11
ＴＣ	114	ＰＴ	62600-200	エジンバラ	イギリス	2010/5/10	2010/5/11
ＴＣ	114	Plenary		エジンバラ	イギリス	2010/5/13	2010/5/14
ＴＣ	114	Plenary		エジンバラ	イギリス	2010/5/13	2010/5/14
ＴＣ	114	Plenary		エジンバラ	イギリス	2010/5/13	2010/5/14
ＴＣ	8	ＷＧ	2	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	ソウル	韓国	2010/4/20	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	ソウル	韓国	2010/4/19	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	ソウル	韓国	2010/4/19	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	ソウル	韓国	2010/4/19	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	ソウル	韓国	2010/4/19	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	ソウル	韓国	2010/4/19	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	上海	中国	2010/12/16	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	上海	中国	2010/12/16	
ＴＣ	8	ＷＧ	2	上海	中国	2010/12/16	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	上海	中国	2010/12/17	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	上海	中国	2010/12/17	
ＴＣ	8	ＷＧ	3	上海	中国	2010/12/17	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	上海	中国	2010/12/16	
ＴＣ	8	ＰＴ	1	上海	中国	2010/12/16	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	8	ＰＴ	1	上海	中国	2010/12/16	
ＴＣ	28	ＭＴ	7	パリ	フランス	2010/8/21	2010/8/22
ＴＣ	36	ＷＧ	11	バンベルグ	ドイツ	2010/4/28	2010/4/29
ＴＣ	36	ＷＧ	11	バンベルグ	ドイツ	2010/4/28	2010/4/29
ＴＣ	36	ＷＧ	11	バンベルグ	ドイツ	2010/4/28	2010/4/29
ＴＣ	36	ＷＧ	11	マンハイム	ドイツ	2010/8/31	2010/9/1
ＴＣ	36	ＷＧ	11	マンハイム	ドイツ	2010/8/31	2010/9/1
ＴＣ	36	ＷＧ	11	シャーロット	アメリカ	2011/3/23	2011/3/24
ＴＣ	36	ＷＧ	12	バンベルグ	ドイツ	2010/4/26	
ＴＣ	36	ＷＧ	12	バンベルグ	ドイツ	2010/4/26	
ＴＣ	36	ＷＧ	12	シャーロット	アメリカ	2011/3/25	
ＴＣ	36	ＭＴ	15	バンベルグ	ドイツ	2010/4/29	2010/4/30
ＴＣ	36	ＭＴ	15	バンベルグ	ドイツ	2010/4/29	2010/4/30
ＴＣ	36	ＭＴ	15	バンベルグ	ドイツ	2010/4/29	2010/4/30
ＴＣ	36	ＭＴ	15	マンハイム	ドイツ	2010/9/2	
ＴＣ	36	ＭＴ	15	マンハイム	ドイツ	2010/9/2	
ＴＣ	36	ＭＴ	15	プラハ	チェコ	2011/2/17	
ＳＣ	36B	ＭＴ	10	バンベルグ	ドイツ	2010/4/27	
ＳＣ	36B	ＭＴ	10	バンベルグ	ドイツ	2010/4/27	
ＳＣ	36C	ＰＴ	62231-1	バンベルグ	ドイツ	2010/4/27	
ＳＣ	36C	ＰＴ	62231-1	バンベルグ	ドイツ	2010/4/27	
ＳＣ	36C	ＭＴ	9	ブレシア	イタリア	2010/10/26	
ＳＣ	36C	ＭＴ	9	ブレシア	イタリア	2010/10/26	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	7	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	18	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	18	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＷＧ	19	ロンドン	イギリス	2010/9/13	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	3	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	4	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	4	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	4	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	4	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＷＧ	20	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＷＧ	20	ロンドン	イギリス	2010/9/14	
ＴＣ	42	ＭＴ	17	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	ＭＴ	17	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	ＭＴ	17	ロンドン	イギリス	2010/9/15	

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	42	ＭＴ	17	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	ＭＴ	16	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	ＭＴ	16	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	ＭＴ	16	ロンドン	イギリス	2010/9/15	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	42	Plenary		ロンドン	イギリス	2010/9/16	
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	ローマ	イタリア	2010/11/8	2010/11/10
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	ローマ	イタリア	2010/11/8	2010/11/10
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	ローマ	イタリア	2010/11/8	2010/11/10
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	モントリオール	カナダ	2011/3/15	2011/3/17
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	モントリオール	カナダ	2011/3/15	2011/3/17
ＴＣ	78	ＰＴ	61243-6	モントリオール	カナダ	2011/3/15	2011/3/17
ＴＣ	115	ＷＧ	2	シアトル	アメリカ	2010/10/11	2011/10/11
ＴＣ	115	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2011/10/12
ＴＣ	115	ＷＧ	3	北京	中国	2010/11/3	2011/11/3
SB1				沖縄	日本	2010/5/20	2010/5/21
SB1				ジュネーブ	スイス	2011/1/7	2011/1/7
SB1				ジュネーブ	スイス	2011/1/7	2011/1/7
SB1				ジュネーブ	スイス	2011/1/7	2011/1/7
SG2				エルランゲン	ドイツ	2010/8/31	2010/8/31
SG3				東京	日本	2011/3/24	2011/3/24
SG4				東京	日本	2011/3/24	2011/3/24
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＭＴ	3	ミラノ	イタリア	2010/5/18	
ＴＣ	15	ＷＧ	9	ミラノ	イタリア	2010/5/19	
ＴＣ	15	ＷＧ	9	ミラノ	イタリア	2010/5/19	
ＴＣ	15	ＭＴ	10	ミラノ	イタリア	2010/5/19	
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	15	Plenary		ミラノ	イタリア	2010/5/20	2010/5/21
ＴＣ	68	ＷＧ	2	パリ	フランス	2010/9/13	
ＴＣ	68	ＷＧ	2	パリ	フランス	2010/9/13	
ＴＣ	68	ＷＧ	2	パリ	フランス	2010/9/13	
ＴＣ	68	ＷＧ	2	パリ	フランス	2010/9/13	
ＴＣ	68	ＷＧ	JWG1	パリ	フランス	2010/9/14	
ＴＣ	68	ＷＧ	JWG1	パリ	フランス	2010/9/14	
ＴＣ	68	ＷＧ	JWG1	パリ	フランス	2010/9/14	
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16

会議名				開催地名		開催期間	
TC/SC	No.	WG/MT/PT	No.	都市名	国名	開始日	終了日
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ		シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	112	ＷＧ	3	ベルリン	ドイツ	2010/9/26	
ＴＣ	112	ＷＧ	3	ベルリン	ドイツ	2010/9/26	
ＴＣ	112	ＷＧ	8	シアトル	アメリカ	2010/10/12	2010/10/16
ＴＣ	77	ＷＧ	13	成田	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	77	ＷＧ	13	成田	日本	2010/5/18	2010/5/20
ＴＣ	77	JTF	CISPR	ボッフム	ドイツ	2010/9/28	2010/10/1
ＴＣ	77	JTF	CISPR	ボッフム	ドイツ	2010/9/28	2010/10/1
ＳＣ	77A	ＷＧ	1	カンクン	メキシコ	2010/4/26	2010/4/30
ＳＣ	77A	ＷＧ	1	カンクン	メキシコ	2010/4/26	2010/4/30
ＳＣ	77A	ＷＧ	1	カンクン	メキシコ	2010/4/26	2010/4/30
ＳＣ	77A	ＷＧ	1	カンクン	メキシコ	2010/4/26	2010/4/30
ＳＣ	77A	ＷＧ	8	パリ	フランス	2010/8/23	2010/8/24
ＳＣ	77A	ＰＴ	61000-3-15	パリ	フランス	2010/8/26	2010/8/27
ＳＣ	77A	ＰＴ	61000-3-15	ミラノ	イタリア	2011/1/17	2011/1/18
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	ピアリッツ	フランス	2010/6/7	2010/6/11
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	ピアリッツ	フランス	2010/6/7	2010/6/11
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	ピアリッツ	フランス	2010/6/7	2010/6/11
ＳＣ	77B	ＷＧ	10	カンクン	メキシコ	2010/11/1	2010/11/5
ＳＣ	77B	ＷＧ	10	カンクン	メキシコ	2010/11/1	2010/11/5
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	コタキナバル	マレーシア	2011/1/17	2011/1/21
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	コタキナバル	マレーシア	2011/1/17	2011/1/21
ＳＣ	77B	ＭＴ	12	コタキナバル	マレーシア	2011/1/17	2011/1/21
ＳＣ	77C	ＷＧ		オタワ	カナダ	2010/7/9	2010/7/10
ＴＣ	106	ＷＧ	4	シアトル	アメリカ	2010/10/10	
ＴＣ	106	ＷＧ	4	シアトル	アメリカ	2010/10/10	
ＴＣ	106	ＷＧ	4	シアトル	アメリカ	2010/10/10	
ＴＣ	106	ＷＧ	4	シアトル	アメリカ	2010/10/10	
ＴＣ	106	ＷＧ	4	シアトル	アメリカ	2010/10/10	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	Plenary		シアトル	アメリカ	2010/10/11	
ＴＣ	106	ＭＴ	1	ソウル	韓国	2010/6/8	2010/6/9
ＴＣ	106	ＭＴ	1	ソウル	韓国	2010/6/8	2010/6/9
ＴＣ	106	ＰＴ	62232	ジュネーブ	スイス	2010/6/22	2010/6/24
ＴＣ	106	ＭＴ	1	チューリヒ	スイス	2010/9/6	2010/9/7
ＴＣ	106	ＭＴ	1	チューリヒ	スイス	2010/9/6	2010/9/7
ＴＣ	106	ＭＴ	1	パリ	フランス	2010/12/13	2010/12/14
ＴＣ	106	ＭＴ	1	パリ	フランス	2010/12/13	2010/12/14
ＴＣ	106	ＭＴ	2	パリ	フランス	2010/9/9	2010/9/10
ＴＣ	106	ＭＴ	2	パリ	フランス	2011/3/22	2011/3/23

8．JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

「JEC のあり方について－活性化方策に関する提言－」に対する具体的な施策として「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」を策定し，新分野，新技術に対応するために政策委員会をはじめとした関連する組織の役割明確化，部会の再編成（電磁環境部会，パワーエレクトロニクス部会の設置　ほか）,インターネットホームページや学会誌等の活用や説明会の開催による広報活動の充実など,具体的な活動を継続

・事業維持員会費を原資とする IEC 国際会議出席旅費支援制度を継続実施

・IEC 国際会議日本開催支援の実施

・電気規格調査会表彰規程に基づき，電気規格調査会功績賞，功労賞の表彰を実施

(1)「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」の具体的実施

①広報活動の充実

［JEC ホームページの充実］

・JEC パンフレットの更新

・情報交換の場（JEC 関係者限定）の部会別掲示板活用およびスマートグリッド情報共有サイトを設置

・JEC 新刊案内のメーリング発信の実施

［電気学会部門大会における規格に関する座談会などの実施］

・電子・情報・システム部門大会で，IEC/TC57標準化動向等に関する企画セッションを開催し，スマートグリッドにおける中核的な活動状況を報告

・電気学会産業応用部門大会で，JEC-2410（半導体電力変換装置）をIEC規格に整合するための改訂について説明を実施

［JEC 設立 100 周年行事開催］

・「電気学会における標準化活動」と題した解説記事を電気学会誌 11 月号に掲載

・「電気規格調査会（JEC）構成と各部会の活動概要」と題したスペシャル技術レポートを電気学会誌 3 月号に掲載

・「国際標準化とスマートグリッド」と題したシンポジウムの論文集を発行（3 月に予定していた全国大会は，震災により急遽中止）

・JEC 設立 100 周年ホームページを開設

［廃止 JEC 規格のアーカイブ化］

・昭和初期制定で，紙面の劣化が著しい JEC 規格を電子化し，アーカイブ化を完了

②規程類の整備

・IEC 関連国際会議日本開催支援規程細目の改正（平成 23 年 1 月規格役員会承認，同 3 月理事会報告）

(2)IEC 国際活動支援の継続推進

①事業維持員会費を原資とする国際会議出席旅費支援を継続（平成 22 年度：2 名）

・IEC/TC112：支援額 60 千円

・IEC/ACEC：支援額 60 千円

②IEC 国際会議日本開催支援（平成 22 年度：3 会議）

・IEC/SC17A/PT48：支援額 91 千円

・IEC/TC57/WG13：支援額 41 千円

・IEC/TC14/MT60214-1：支援額 200 千円

(3)電気規格調査会表彰

①功績賞

林　洋一氏　パワーエレクトロニクス標準化委員会 兼 IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）国内委員会より推薦
パワーエレクトロニクス技術の発展・向上とその標準化推進に関し，わが国の中心的存在として多大な貢献

細川　登氏　電力用変圧器標準化委員会 兼 IEC/TC14（電力用変圧器）国内委員会より推薦
電力用変圧器分野における発展・向上とその標準化推進に関し，わが国の中心的存在として活躍し多大な貢献

②功労賞

堀江宏道氏　IEC/TC68（磁性合金及び磁性鋼）国内委員会より推薦
磁性合金及び磁性鋼など磁性材料の磁気特性測定に関する技術の発展・向上とその標準化推進に関し 電気規格調査会標準化委員会において 15 年の長きに亘り標準化を推進すると共に後進の育成にも尽力するなど多大な貢献

③工業標準化事業表彰

［経済産業大臣表彰］

多氣昌生氏　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界，磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会委員長

［経済産業省産業技術環境局長国際標準化貢献者表彰］

大西輝夫氏　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界，磁界及び電磁界の評価方法）国内委員会幹事補佐

［経済産業省産業技術環境局長国際標準化奨励者表彰］

高濱公代氏　電気学会が審議団体として受け持つ 44 の IEC/TC/SC 国内委員会事務局

④IEC1906 賞（国際議長および国際幹事の推薦により表彰）

古関庄一郎氏　IEC/TC22（パワーエレクトロニクス）国内委員会幹事

田辺　茂氏　IEC/SC22F（送配電システム用パワーエレクトロニクス）国内委員会委員長

⑤IEC 活動推進会議(APC)議長賞(国際議長の推薦により表彰)［外部団体の表彰］

田辺　茂氏　IEC/SC22F（送配電システム用パワーエレクトロニクス）国内委員会委員長，IEC/SC22F/MT9 主査

水野幸男氏　　IEC/TC106（人体ばく露に関する電界，磁界及び電磁界の評価方法）
国内委員会低周波委員会電力線 WG 委員長
IEC/TC106/PT62110 プロジェクトリーダ

9．国内外の標準化機関（経済産業省，日本規格協会他）との協力および連携（経済産業省の国策に沿った社会貢献の推進）

(1) IEC 国際標準化活動に対する各種支援制度および委託・請負事業の活用

経済産業省や日本規格協会他による「国際標準化活動アクションプラン」に基づく，IEC 審議団体への各種支援制度を活用して，円滑な国際標準化活動に寄与

（JEC が担当する国内委員会：TC：31，SC：13）

①国際業務支援制度の活用

（平成 22 年度実績：国際議長 TC77，国際幹事 SC36C）

平成 22 年度支援額：490 千円

②IEC 重点 TC 等国際会議出席旅費支援制度の活用

（平成 22 年度：延べ 6 名）

平成 22 年度支援額：1,238 千円

③IEC（新規分野・産業競争力強化型国際標準提案）に関する受託契約の締結

国際回答原案作成請負契約の締結

（31TC,13SC, JEC 担当の全 TC/SC）

平成 22 年度　契約額 2,900 千円

④国際会議出席旅費支援（JSA：JKA）制度の活用

（平成 22 年度：3 名）

・IEC/TC66：支援額 93 千円

・IEC/TC112：支援額 60 千円

・IEC/ACEC：支援額 87 千円

⑤国際会議の日本開催支援(APC)制度の活用（平成 22 年度：3 件）

・IEC/SC17A/PT48：支援額 24 千円

・IEC/TC57/WG13：支援額 70 千円

・IEC/TC14/MT60214-1：支援額 80 千円

(2)他団体の標準化活動への参画

①日本電気技術規格委員会（同　技術会議）

②低圧電気設備技術基準国際化調査委員会

③電気設備技術基準整備調査委員会

④電気用品等規格・基準国際化委員会

⑤IEC 活動推進会議（APC）　（SMB 対応委員会，各分科会，運営委員会　他）

⑥JIS 原案作成委員会（電気設備学会，電気機能材料工業会）

⑦スマートコミュニティアライアンス（JSCA）国際標準化 WG

蓄電池 SWG（蓄電池システム I/F 標準化作業チーム），送配電網管理 SWG

以　上

[付録 1]

[H23-3-31 現在]

平成22年度電気規格調査会の委員会一覧表

［A階層］　規格委員総会／規格役員会（会長：松村 基史，副会長：片瓜 伴夫，大木　義路）
政策委員会（委員長：佐藤　信利）
表彰委員会（委員長：大木　義路）
JEC設立100周年実行委員会（委員長：佐藤　信利）
IEC国際活動支援審査委員会（委員長：片瓜　伴夫）

部　会［B階層］ （部会長）	標準化委員会［C階層］ D階層委員会 *1	委　員　長
1. 電気一般 （片瓜 伴夫）	1) 規格票の様式改定（特） (1) 電気専門用語	小田　哲治 小田　哲治
2. 計測制御通信安全 （横山　孝幸）	(1) 電力量計［兼 IEC/TC13（国）］ (2) 計器用変成器［兼 IEC/TC38（国）］ (3) 電力用通信［兼 IEC/TC57（国）］ (4) 計測安全［兼 IEC/TC66（国）］ (5) 電磁計測［兼 IEC/TC85（国）］ (6) 保護リレー装置［兼 IEC/TC95（国）］	橋本　昭憲 佐藤　　賢 小屋敷　辰次 小山　博史 小見山　耕司 須賀　紀善
3. 電気機器 （塩原　亮一）	(1) 回転機 1) IEC/TC2（国） 2 圧延用交流可変速電動機（特） (2) 電力用変圧器［兼 IEC/TC14（国）］ 1) 変圧器（特） (3) 開閉装置［兼 IEC/TC17（国）］ 1) IEC/SC17A（国） 2) IEC/SC17C（国） 3) 交流遮断器（特） 4) 開閉装置共通規格（特） (4) 産業用電気加熱［兼 IEC/TC27（国）］ (5) ヒューズ［兼 IEC/TC32（国）］ 1) IEC/SC32A（国） (6) 電力用コンデンサ［兼 IEC/TC33（国）］ (7) 避雷器［兼 IEC/TC37（国）］	澤　孝一郎 澤　孝一郎 森田　　登 白坂　行康 白坂　行康 松村　年郎 萩森　英一 河村　達雄 池田　久利 小林　隆幸 河本　康太郎 稲葉　次紀 稲葉　次紀 村岡　　隆 泉　　邦和
4. パワーエレクトロニクス （林 洋一）	(1) パワーエレクトロニクス［兼 IEC/TC22（国）］ 1) 半導体電力変換装置（特） 2) パワー半導体モジュールの適用法（特） (2) 安定化電源［兼 IEC/SC22E（国）］ (3) 送配電用パワーエレクトロニクス［兼 IEC/SC22F（国）］ (4) 可変速駆動システム［兼 IEC/SC22G（国）］ (5) 無停電電源システム［兼 IEC/SC22H（国）］	林　　洋一 地福　順人 竹内　　南 青木　忠一 田辺　　茂 赤木　泰文 二宮　　保
5. 原動機 （大塚　史郎）	(1) 水車［兼 IEC/TC4（国）］（部会が兼ねる） 1) 水車及びポンプ水車の性能換算法（特） (2) 海洋エネルギー変換器［兼 IEC/TC114（国）］	大塚　史郎 中西　裕二 和田　俊朗

部　会［B階層］ (部会長)	標準化委員会［C階層］ D階層委員会 *1	委　員　長
6. 送配電 (大浦　一隆)	(1)UHV 国際標準化委員会 (2)標準電圧［兼 IEC/TC8（国)］ (3)架空送電線路［兼 IEC/TC11（国)］ 1)送電用鉄塔設計（特) (4)絶縁協調［兼 IEC/TC28（国)］ 1)IEC/TC109（国) 2)試験電圧（特) (5)がいし［兼 IEC/TC36,　SC36A,　SC36B,　SC36C（国)］ 1)エポキシ樹脂ブッシング（屋内用）（特) (6)高電圧試験方法［兼 IEC/TC42（国)］ 1)高電圧試験（特) (7)短絡電流［兼 IEC/TC73（国)］ (8)活線作業用工具・設備［兼 IEC/TC78（国)］ (9)高電圧直流送電システム［兼 IEC/TC115（国)］	日髙　邦彦 横山　明彦 坂本　雄吉 太田　　浩 日髙　邦彦 日髙　邦彦 日髙　邦彦 高須　和彦 高須　和彦 石井　　勝 西村　誠介 小林　昭夫 高岡　成典 境　　武久
7. 電気材料 (大木 義路)	(1)電気材料（部会が兼ねる) 1)IEC/TC10（国) 2)IEC/TC15（国) 3)IEC/TC68（国) 4)IEC/TC112（国) 5)パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法（特)	大木　義路 高本　　清 山野　芳昭 藪本　政男 清水　教之 田中　康寛
8. 電線・ケーブル (薄田　春樹)	(1)電線・ケーブル（部会が兼ねる) 1)架空電線（特)	薄田　春樹 西村　誠介
9. 電磁環境 (藤波 秀雄)	(1)電磁両立性［兼 IEC/TC77（国)］ 1)IEC/SC77A（国) 2)IEC/SC77B（国) 3)IEC/SC77C（国) (2)人体ばく露に関する電磁界の評価方法［兼 IEC/TC106（国)］ 1)TC106 低周波委員会 2)TC106 高周波委員会	大崎　博之 雪平　謙二 渋谷　　昇 古関　隆章 多氣　昌生 山崎　健一 渡辺　聡一
JIS 原案作成委員会	・JIS 原案作成委員会（パワエレ-EMC) ・JISC2135(2004)原案作成委員会 ・JISC61000-4-2(1999)原案作成委員会 ・JISC61000-4-3(2005)原案作成委員会	林　　洋一 渡邉　英紀 渋谷　　昇 渋谷　　昇

備考＊1　(特)：標準特別委員会,　(国)：国内委員会
注］　( ) 番号は標準化委員会,　) 番号はD階層委員会を示す。

[付録 2]

[H23-3-31 現在]

平成22年度 電気規格調査会 の 委員会数

（1）階層別の委員会数

		委員会数	実数
A階層	規格委員総会，規格役員会，政策委員会，表彰委員会　ほか	6	6
B階層	部　会	9	9
C階層	標準化委員会	34（内3委員会は部会が兼ねる）	31
D階層	標準特別委員会	14	14
	IEC/TC 国内委員会	31（内25委員会は標準化委員会が兼ねる）	6
	IEC/SC 国内委員会	13（内7委員会は標準化委員会が兼ねる）	6
	JIS 原案作成委員会	4	4
合　計			76

（2）部会別の委員会数

	部会	標準化委員会	D階層委員会				実質委員会数(含部会)
			標準特別委員会	IEC/TC 国内委員会	IEC/SC 国内委員会	JIS 原案作成委員会	
1.電気一般	1	1	1	0	0	0	3
2.計測制御 通信安全	1	6	0	6(-6)	0	0	7
3.電気機器	1	7	4	7(-6)	3	0	16
4. パワーエレクトロニクス	1	5	2	1(-1)	4(-4)	1	9
5.原動機	1	2(-1)	1	2(-2)	0	0	3
6.送配電	1	9	4	9(-8)	3(-3)	0	15
7.電気材料	1	1(-1)	1	4	0	1	7
8.電線・ケーブル	1	1(-1)	1	0	0	0	2
9.電磁環境	1	2	0	2(-2)	3	2	8
合　計	9	34(-3)	14	31(-25)	13(-7)	4	70

備考：（　）内の－の数は，他の委員会が兼ねる数を示す。

［付録 3］

電気専門用語集，JEC 規格・制定／改訂状況

（担当 標準化委員会，規格番号順）　　［平成 23 年 3 月 31 日現在］

A. 電気専門用語集

1．電気一般　部会

① 電気専門用語　標準化委員会

No. 1	増幅発電機	1962 年 4 月　制定
No. 2	電気加熱	1990 年 6 月　改訂
No. 3	半導体・集積回路	1969 年 12 月　改訂
No. 4	非線形磁気応用機器	1991 年 4 月　改正
No. 5	給　電	1992 年 12 月　改訂
No. 6	放射線	1978 年 12 月　改正
No. 7	電気鉄道	1990 年 9 月　改訂
No. 8	電気接点	1968 年 6 月　制定
No. 9	パワーエレクトロニクス	2000 年 2 月　改正（改訂予定）
No.10	ヒューズ	2004 年 3 月　改訂
No.11	制御用計算機ソフトウエア	1994 年 9 月　改正
No.12	がいしおよびブッシング	1975 年 11 月　制定
No.13	照　明	1977 年 5 月　制定
No.14	電気計測	1979 年 11 月　制定
No.15	電力用開閉装置	1982 年 10 月　制定（改訂中）
No.16	絶縁材料	1983 年 4 月　制定
No.17	絶縁協調・高電圧試験	1986 年 1 月　制定
No.18	電力用通信	1986 年 1 月　制定
No.19	エネルギー変換	1988 年 7 月　制定
No.20	電磁気	1988 年 7 月　制定
No.21	送電線路	1988 年 7 月　制定
No.22	回転機	1990 年 3 月　制定
No.23	保護継電装置	1990 年 3 月　制定（改訂予定）
No.24	磁性材料	1999 年 3 月　制定
No.25	放　電	2004 年 1 月　制定

B. JEC 規格

1．電気一般部会

① JEC（内規）　　規格票の様式　　＊改訂中

2．計測制御通信安全部会

① 計器用変成器　標準化委員会

JEC-1201-2007　　計器用変成器（保護継電器用）

② 電力用通信　標準化委員会

JEC- 144-1980　　電力用無線通信アンテナ支持物設計標準
JEC- 185-1976　　電力線搬送用結合フィルタ
JEC- 194-1975　　電力線搬送用保安装置
JEC-5901-1998　　電力線搬送電話端局装置
JEC-5913-1987　　電力線搬送用ライントラップ（ブロッキングコイル）
JEC-5914-2006　　電力線搬送用結合コンデンサ
JEC-5917-1992　　電力通信用電源装置(その 1) 定電圧浮動充電装置

JEC-5918-1987　電力通信用電源装置(その 2) インバータ
JEC-5919-1990　電力通信用電源装置(その 3) 静止形交流無停電電源システム

③ 保護リレー装置　標準化委員会

JEC- 174D-1979　電力用補助継電器　(2513 に移行予定)
JEC- 174E-1980　電力用時限継電器　(2514 に移行予定)
JEC-2500-2010　電力用保護継電器
JEC-2501-2010　保護継電器用電磁両立性試験
JEC-2502-2010　ディジタル演算形保護継電器の A/D 変換部
JEC-2510-1989　過電流継電器
JEC-2511-1995　電圧継電器
JEC-2512-2002　地絡方向継電器
JEC-2514-XXXX　ディジタル形電力用時限継電器　＊制定予定
JEC-2515-2005　電力機器保護用比率差動継電器
JEC-2516-2000　ディジタル形距離継電器
JEC-2517-2008　送電線保護用比率差動継電器
JEC-25xx　ディジタル形過電流継電器　＊制定予定
JEC-25xx　ディジタル形周波数継電器　＊制定予定
JEC-25xx　製品安全要求　＊制定予定

3．電気機器　部会

① 回転機　標準化委員会

JEC-2100-2008　回転電気機械一般
JEC-2120-2000　直流機
JEC-2130-2000　同期機
{JEC-2130-2000 追補 1：2009-05}
JEC-2131-2006　ガスタービン駆動同期発電機
JEC-2137-2000　誘導機
{JEC-2137-2000 追補 1：2009-05}
JEC-TR21001-2005 永久磁石同期機の特性算定法
JEC-TR21003-2008 圧延用交流可変速電動機

② 電力用変圧器　標準化委員会

JEC-0301-1999　静止誘導器インパルス耐電圧試験
JEC-2200-1995　変圧器　＊改訂中
JEC-2200-1995　POWER TRANSFORMERS
JEC-2201-2007　特殊変圧器
JEC-2210-2003　リアクトル
JEC-2220-2007　負荷時タップ切換装置

③ 開閉装置　標準化委員会

JEC- 160-1978　気中しゃ断器
JEC-2300-2010　交流遮断器
JEC-2310-2003　交流断路器
JEC-2350-2005　ガス絶縁開閉装置

④ ヒューズ　標準化委員会

JEC-2330-1986　電力ヒューズ　＊改訂中

⑤ 避雷器　標準化委員会

JEC- 203-1978　避雷器
JEC- 217-1984　酸化亜鉛形避雷器
JEC-2371-2003　がいし形避雷器
JEC-2372-1995　ガス絶縁タンク形避雷器
JEC-2373-1998　ガス絶縁タンク形避雷器（3.3～154kV 系統用）

[JEC-2371,2372,2373 の制定（統合）予定]
JEC-TR23002-2008 ポリマー形避雷器

4．パワーエレクトロニクス　部会

①　パワーエレクトロニクス　標準化委員会

JEC-2401-2002　ターンオフサイリスタ
JEC-2402-2002　整流ダイオード
JEC-2403-1996　逆阻止三端子サイリスタ
JEC-2404-1999　バイポーラパワートランジスタ
JEC-2405-2000　絶縁ゲートバイポーラトランジスタ
{JEC-2405-2000 追補 1：2006-01}
JEC-2406-2004　MOS 形電界効果パワートランジスタ
JEC-2407-2007　絶縁形パワー半導体モジュール
JEC-2410-2010　半導体電力変換装置
JEC-2420-2002　サイリスタ交流電力調整装置
JEC-2440-2005　自励半導体電力変換装置
{JEC-2440-2005　追補 1：2010-01}
JEC-2470-2005　分散形電源系統連系用電力変換装置
{JEC-2470-2005　追補 1：2007-01}
JEC-TRXXXX　パワー半導体モジュールの適用法　＊制定中

②　可変速駆動システム　標準化委員会

JEC-2451-2002　直流可変速駆動システム
JEC-2452-2002　低圧交流可変速駆動システム
JEC-2453-2008　高電圧交流可変速駆動システム
JEC-XXXX　可変速駆動システムについての安全規格　＊制定中
JEC-XXXX　可変速駆動システムについての機能安全規格　＊制定中

③　無停電電源システム　標準化委員会

JEC-2433-2003　無停電電源システム　＊改訂予定
{JEC-2433-2003　追補 1：2005-01}

5．原動機　部会

①　水車　標準化委員会

JEC-4001-2006　水車およびポンプ水車
JEC-4002-1992　水車およびポンプ水車の効率試験方法
JEC-4003-2001　水車およびポンプ水車の寸法検査標準

6．送配電　部会

①　標準電圧　標準化委員会

JEC-0222-2009　標準電圧

②　架空送電線路　標準化委員会

JEC- 127-1979　送電用支持物設計標準　＊改訂中
JEC- 207-1979　架空送電線用架線金具

③　絶縁協調　標準化委員会

JEC-0102-2010　試験電圧標準
JEC-0103-2005　低圧制御回路試験電圧標準

④　がいし　標準化委員会

JEC- 211-1981　エポキシ樹脂ブッシング（屋内用）
JEC-5201-2005　懸垂がいしおよび耐塩用懸垂がいし
JEC-5202-2007　ブッシング

⑤　高電圧試験方法　標準化委員会

JEC- 213-1982　インパルス電圧電流測定法
JEC-0201-1988　交流電圧絶縁試験
JEC-0202-1994　インパルス電圧・電流試験一般
JEC-0221-2007　インパルス電圧・電流試験用測定器に対する要求事項
JEC-0401-1990　部分放電測定　＊改訂中
JEC-XXXX　高電圧試験法一般　＊制定中
［JEC-0201，JEC-0202，JEC-213 を統廃合する予定］
JEC-XXXX　高電圧試験用測定システム　＊制定中
［JEC-0201，JEC-0202，JEC-213 を統廃合する予定］
JEC-XXXX　インパルス電圧・電流波形パラメータの算定方法　＊制定中
JEC-TRXXXX　ディジタルレコーダ性能試験の具体的実施方法(指針)＊制定中
JEC-TRXXXX　測定システムまたは測定の不確かさ算定方法(指針)＊制定予定

7．電気材料　部会

①　電気材料　標準化委員会

JEC-6147-2010　電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価
JEC-6148-2002　電気絶縁材料の絶縁抵抗試験方法通則
JEC-6149-1995　固体絶縁材料の乾燥時における高電圧小電流
耐アーク性試験方法通則
JEC-6150-2000　電気絶縁材料の誘電率および誘電正接試験方法通則＊改訂予定
JEC-6151-2008　電気絶縁材料の熱的耐久性試験方法通則
JEC-6152-1996　電気絶縁材料の耐放射線性試験方法通則
JEC-TRXXXX　パルス静電応力法による
空間電荷分布測定の構成法　＊制定中

8．電線・ケーブル　部会

①　電線・ケーブル　標準化委員会

JEC-3401-2006　OF ケーブルの高電圧試験法
JEC-3402-2001　電力ケーブル用防食層
JEC-3403-2001　電力ケーブル用プラスチックシース
JEC-3404-2010　アルミ電線
JEC-3405-2010　イ号アルミ合金電線
JEC-3406-2010　耐熱アルミ合金電線
JEC-3407-1995　600V ビニール絶縁電線の許容電流
JEC-3408-1997　特別高圧(11～275kV)架橋ポリエチレンケーブルおよび
接続部の高電圧試験法
JEC-3408-1997　HIGH VOLTAGE TESTS ON CROSS-LINKED POLYETHYLENE INSULATED CABLES AND THEIR ACCESSORIES FOR RATED VOLTAGES FROM 11kV UP TO 275kV
JEC-3409-1999　高圧(6kV)架橋ポリエチレンケーブル用接続部の試験法
JEC-3410-2003　アルミ系電線用圧縮形接続管
JEC-3411-2008　20kV 級（22kV,33kV）架橋ポリエチレンケーブルおよび
接続部の試験法

9．電磁環境　部会

①　電磁両立性　標準化委員会（兼 IEC／SC77B　国内委員会）

JEC-TRXXXX　静電気放電イミュニティ試験に関連した SC77B 国内委員会
ラウンドロビン調査結果　＊制定中

《電気専門用語集の数》

現行： 25 （ 改訂中： 1)， 制定中： 0

《JEC 規格の数》

部　会	標準化委員会	現行規格	改訂中	制定中
1.計測制御通信安全	①計器用変成器	1	0	0
	②電力用通信	9	0	0
	③保護リレー装置	11	0	4
小　計		(21)	(0)	(4)
2.電気機器	①回転機	7	0	0
	②電力用変圧器	6	1	0
	③開閉装置	4	0	0
	④ヒューズ	1	1	0
	⑤避雷器	6	0	0
小　計		(24)	(2)	(0)
3.ﾊﾟﾜｰｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ	①ﾊﾟﾜｰｴﾚｸﾄﾛﾆｸｽ	11	0	1
	②可変速駆動ｼｽﾃﾑ	3	0	2
	③無停電電源ｼｽﾃﾑ	1	1	0
小　計		(15)	(1)	(3)
4.原動機	①水車	3	0	0
5.送配電	①標準電圧	1	0	0
	②架空送電線路	2	1	0
	③絶縁協調	2	0	0
	④がいし	3	0	0
	⑤高電圧試験方法	5	1	5
小　計		(13)	(5)	(5)
6.電気材料	①電気材料	6	1	1
7.電線・ケーブル	①電線・ケーブル	12	0	0
8.電磁環境	①電磁両立性	0	0	1
合　計		94	6	14

備考：JEC-TR を含む。JEC 内規は除く。

［付録 4］

平成 22 年度電気規格調査会　A階層委員会名簿

1. 規格役員会［平成 22 年度］　［H23-3-31 現在］

			担　当
会　長	松村　基史	富士電機ホールディングス	
副会長	片瓜　伴夫	東芝	電気一般部会部会長 C，D部門担当
〃	大木　義路	早稲田大学	電気材料部会部会長 A，B，E部門担当
理　事	佐藤　信利	明電舎	政策委員会委員長
〃	横山　孝幸	東芝	計測制御通信安全部会部会長
〃	塩原　亮一	日立製作所	電気機器部会部会長
〃	林　洋一	青山学院大学	パワーエレクトロニクス部会部会長
〃	古関　庄一郎	日立製作所	パワーエレクトロニクス部会副部会長
〃	大塚　史郎	電源開発	原動機部会部会長
〃	大浦　一隆	東京電力	送配電部会部会長
〃	藤井　俊成	関西電力	送配電部会副部会長
〃	山野　芳昭	千葉大学	電気材料部会副部会長
〃	薄田　春樹	エクシム	電線・ケーブル部会部会長
〃	藤波　秀雄	電力中央研究所	電磁環境部会部会長
〃	内田　富雄	経済産業省産業技術環境局	
〃	岩本　佐利	日本電機工業会	
〃	藤井　治	日本ガイシ	
〃	八木　裕治郎	日本AEパワーシステムズ	
〃	萩森　英一	元中央大学	
〃	山本　俊二	三菱電機	電気学会　研究経営担当副会長
〃	池田　久利	東京大学	電気学会　研究経営理事
〃	島田　敏男	電気学会	専務理事

2. 政策委員会　［H23-3-31 現在］

			備　考
委員長	佐藤　信利	明電舎	
幹　事	三木　一郎	明治大学	電気一般部会　幹事
委　員	馬場　将彰	日本電気計器検定所	計測制御通信安全部会　幹事
〃	宮本　剛寿	東芝	電気機器部会　幹事
〃	小松木　和成	富士電機システムズ	パワーエレクトロニクス部会　幹事
〃	鈴木　淳	電源開発	原動機部会　幹事
〃	太田　浩	東京電力	送配電部会　幹事
〃	平井　直志	早稲田大学	電気材料部会　幹事
〃	松本　信行	エクシム	電線・ケーブル部会　幹事
〃	雪平　謙二	電力中央研究所	電磁環境部会　幹事

3. 規格委員総会［平成 22 年度］　　［H23-3-31 現在］

(1) 1 号委員

山本　俊二	電気学会研究経営担当副会長（三菱電機）
池田　久利	電気学会研究経営理事（東京大学）
島田　敏男	電気学会専務理事

(2) 2 号委員［51 名］（ただし，1 名の方が重複のため 50 名）

松村　基史	富士電機ホールディングス
片瓜　伴夫	東芝
大木　義路	早稲田大学
佐藤　信利	明電舎
奥村　浩士	京都大学
小黒　龍一	九州工業大学
斎藤　浩海	東北大学
鈴木　勝行	日本大学
萩森　英一	元中央大学
林　洋一	青山学院大学
三木　一郎	明治大学
山野　芳昭	千葉大学
湯本　雅恵	東京都市大学
内田　富雄	経済産業省産業技術環境局
大和田野芳郎	産業技術総合研究所
川口　泉	国土交通省鉄道局
藤波　秀雄	電力中央研究所
加曽利　久夫	日本電気計器検定所
真弓　明彦	北海道電力
大山　隆一	東北電力
大浦　一隆	東京電力
松浦　昌則	中部電力
長谷川　俊行	北陸電力
藤井　俊成	関西電力
為汲　一彦	中国電力
山地　幸司	四国電力
亀井　英次	九州電力
大塚　史郎	電源開発
市村　泰規	日本原子力発電

佐伯　憲一	新日本製鐵
土屋　忠巳	東日本旅客鉄道
東濱　忠良	東京地下鉄
青木　務	日新電機
平田　承夫	横河電機
古関　庄一郎	日立製作所
小山　茂	パナソニック
薄田　春樹	エクシム
藤井　治	日本ガイシ
筒井　幸雄	安川電機
片貝　昭史	ジェイ・パワー・システムズ
重年　生雄	フジクラ
塩原　亮一	日立製作所
八木　裕治郎	日本 AE パワーシステムズ
山本　俊二	三菱電機
横山　孝幸	東芝
牧野　政雄	日本電気協会
井上　健	日本電設工業
岩本　佐利	日本電機工業会
新畑　隆司	日本電気計測器工業会
亀田　実	日本電線工業会
武内　徹二	日本電球工業会

(3) 3号委員（標準化委員会委員長）［ 34名］（ただし，5名の方が重複のため29名）

小田　哲治	電気専門用語
橋本　昭憲	電力量計
佐藤　賢	計器用変成器
小屋敷　辰次	電力用通信
小山　博史	計測安全
小見山　耕司	電磁計測
須賀　紀善	保護リレー装置
澤　孝一郎	回転機
白坂　行康	電力用変圧器
松村　年郎	開閉装置
河本　康太郎	産業用電気加熱
稲葉　次紀	ヒューズ
村岡　隆	電力用コンデンサ
泉　邦和	避雷器
林　洋一	パワーエレクトロニクス
青木　忠一	安全化電源
田辺　茂	送配電用パワーエレクトロニクス

赤木　泰文	可変速駆動システム
二宮　保	無停電電源システム
大塚　史郎	水車
和田　俊朗	海洋エネルギー変換器
日髙　邦彦	UHV 国際
横山　明彦	標準電圧
坂本　雄吉	架空送電線路
日髙　邦彦	絶縁協調
高須　和彦	がいし
石井　勝	高電圧試験方法
小林　昭夫	短絡電流
高岡　成典	活線作業用工具・設備
境　武久	高電圧直流送電システム
大木　義路	電気材料
薄田　春樹	電線・ケーブル
大崎　博之	電磁両立性
多氣　昌生	人体ばく露に関する電磁界の評価方法